姉妹都市 宮城県角田市で甚大な被害

台風第19号の爪痕

栗山町の姉妹都市である宮城県角田市で、10月11日㈮の夜から13日㈰の深夜、台風第19号が通過しました。

角田観測所では3日間で404㎜の降水を観測。13日午前0時から2時半の間には、市内4カ所の観測所ではん濫危険水位の到達を確認しました。市内各地で建物が浸水したほか、最大で2220戸が停電するなど、甚大な被害をもたらしました。

このような状況から、町では町職員7人を派遣し、市役所の業務を支援しました。また、町内各施設に募金箱を設置したほか、角田市の災害支援代理受付により、災害支援金を受け付けています。

また、栗山中学校の生徒会が自主的に募金活動を行い、役場に届けてくれました。姉妹都市の復興を目指して、支援の輪が広がっています。

令和元年台風第19号に係る、角田市の被害状況（令和元年11月20日現在）

【被害情報】

○人的被害
・死者1人、軽傷者4人
○人命救助
・救助人数　323人（12カ所）
○住宅被害
・浸水区域世帯数　3975世帯（推計）
○農作物など被害
・被害総額　7億4800万8千円
○公共土木施設など被害
・被害総額　17億5111万5千円（445カ所）
○農林業用施設など被害
・被害総額　55億8700万7千円（680カ所）
○商工業被害
・被害総額　9億422万円
○その他施設被害
・被害総額調査中（53カ所）
○災害家庭ごみ処分費
・処分など総額　27億8500万円（4000トン、調査中）
○稲わら処分費
・処分など総額　30億9500万円（10万㎥、調査中）

【災害ごみの状況】

○受入状況
・約5700トン
○処理状況
・743・03トン

【避難者の状況】

・指定避難所（総合保健福祉センター（ウエルパークかくだ））
23世帯56人
○相談人数
・722人

【通行止め情報】

○市道　8路線
○県道　1路線

町ふるさと応援寄付

宮城県角田市災害支援代理受付

11月15日時点の総数 **92件**　**2,019,000円**

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

角田市に届け　栗中生徒会が募金活動

栗山中学校（太田康彦校長）の生徒が10月28日㈪から11月8日㈮まで、角田市への災害支援募金活動を行いました。同校生徒会が交代で実施し、北雄ラッキー、マックスバリュ、同校校門前で募金を呼び掛けました。

11月13日㈬、役場を訪れた生徒会9人を代表して、生徒会長の堀駿介さんと上利（あがり）美晴さんが、三浦匠副町長に募金を手渡しました。上利さんは「外に立って募金を呼び掛けるのが寒かった。集まった募金は被災地のために役立ててほしいです」と話していました。

姉妹都市の支援に町職員を派遣

角田市を支援するため、町職員7人を派遣しました。

10月16日㈬に3人、23日㈬に4人が被災地に出発し、それぞれ1週間滞在。罹災証明などの受け付け・交付、避難所の運営支援などを行いました。

被災地から

○避難所
（総合保健福祉センター（ウエルパークかくだ））

○被災現場
（左関付近）